

A：よくできている、B：できている、C：一部改善が必要、D：改善しなければならない

1. 保育理念

- 1-1) 目標は、全職員で検討し、かつ共通理解を図っている B
- 1-2) 目標は、社会の要請や保護者の願いを反映している A

2. 保育実践

- 2-1) 園の保育方針を理解して、実践しようと努めている A
- 2-2) 年間保育目標を意識して保育に取り組んでいる B
- 2-3) 担任間で話し合っ、クラスにふさわしい週日案を立てている A
- 2-4) クラスで立てた週日案を実践するように常に意識して行動している B
- 2-5) 保育計画は、子どもの興味や関心、生活などを考慮して作成している A
- 2-6) 行事の種類や実勢回数は適切である A
- 2-7) 行事のねらいを計画や実施に十分に生かしている A
- 2-8) 計画・実施・評価・改善の体制をとっている A

3. 環境づくり

- 3-1) 子どもの発達を促すための環境づくりを心がけている B
- 3-2) 常に遊具や教具の安全確認を行い、定期的に洗浄・消毒をしている A
- 3-3) 子どもの姿を見ながら、臨機応変・計画的に環境づくりを行っている A
- 3-4) 保育室の整理整頓に努め、いつも気持ちの良い保育室づくりを心がけている A

4. 子どもへの関わり

- 4-1) 一人一人を大切にしている A
- 4-2) 一人一人の思いを受け止め、その思いをできるだけ実現させようと努めている B
- 4-3) 一人一人の子どもの目標と課題を明確にし、見通しを持って関わっている B
- 4-4) 一人一人の子どもの話を同じ目線で聞き、丁寧に関わっている B

5. 保護者対応

- 5-1) 保護者に対して、丁寧な言葉遣いと気持ちの良い対応を心がけている A
- 5-2) 送迎時に子どもの姿を必ず伝えている B
- 5-3) 保護者に子どもの伸びているところや課題を伝え、連携をとっている B

6. 組織の一員として

- 6-1) 能率的、合理的な運営組織になっている A
- 6-2) 能率的、合理的なシフト体制になっている A
- 6-3) 職務内容が明確で、協働できる体制になっている A
- 6-4) 係や仕事の分担・割り当ては適切である B
- 6-5) 各種会議を適切かつ効率的に進めている A
- 6-6) 研修会の内容などを保育所内に還元している A